

自主貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 平成30年11月30日(金)

発行者 学校長 森 健太郎

所在地 神奈川県西寺尾三丁目10番1号

電話 045(401)3644 FAX045(431)0244

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikidai/>

節目を大切に

副校長 山崎 悦宏

月日の経つのは早いもので、今年もあと1カ月となりました。あちこちを彩るイルミネーションの輝きに、今年もカウントダウンが始まったなあ、と少し名残惜しい気持ちになります。

11月22日、生徒会本部役員立合演説会が行われ、続いて選挙が実施されました。ステージに立った、どの立候補者も堂々と演説し、全校生徒の前でしっかりと公約を伝える姿に感動さえ覚えました。応援演説も本当に立派でした。これから、旧本部から新本部へとバトンタッチされます。旧本部役員の皆さん、この1年間、錦台中学校の生徒会活動の中心となり、全校を引っ張ってくれて本当にありがとうございました。頼もしい生徒会本部でした。新本部役員の皆さん、これから1年間、先輩から引き継いだ生徒会の伝統と歴史に新たな1ページを刻んでいくことになります。誇りと責任をもって、さらに錦台中学校生徒会を発展させていってください。

さて、皆さんは「竹」というとどんなイメージをもちますか。竹は、きちんと節があって早く成長するために、中がパイプのような空洞になっています。そして、まっすぐにしなやかに伸びていきます。竹は風が吹くとぐっとしなり、音を立ててゆっくり元に戻ります。大木のようにどっしりとはしていませんが、草のように風まかせというわけでもありません。人は、大木のようにどっしりと構え、強い風に負けないように逆らってばかりだと、時には折れてしまうこともあります。人は、草のように風まかせであれば強い風に倒されてしまいます。しなやかで力強い竹のようであれば、風に倒されたりはしません。また、竹は人にせかされて成長しているわけではありません。自然の理の中で、自分の意志で地中から顔を出し立派な竹に成長するのです。皆さんも人からせかされて勉強するのではなく、自らの意志と考え方で取り組んでいくことが大切だと思います。これから控えている高校入試であれ、大きな節目には嫌がおうにも勉強しなければなりません。それは、大きな試練であり、また乗り越えなければならない壁です。そういった壁にぶつかって苦勞する経験が一つ、また一つと節目を刻み、やがて、まっすぐに強く、そしてしなやかな考え方を身につけられると思います。今の頑張りが明日につながり、その積み重ねにより目標の達成に近づいていくと思います。成長の証でもある節目をひとつひとつ刻んでいきましょう。

終わりにになりましたが、今学期もあっという間に時は流れ、もうすぐ新しい年を迎えます。この1年、保護者、地域の皆様方には本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を頂きましたことを心より感謝いたします。来年も子どもたちの健やかな成長のため、保護者、地域の皆様方と連携して教育活動を進めていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。